

「パレット」には、本広報紙を絵の具をのせるパレットにみたてて、教育情報を発信し、家庭・地域・学校が一体となって、大きなキャンパスに子どもの未来を描きたいという願いが込められています。

## 高めようコミュニケーション能力

### 弥富市立栄南小学校の取組

地域に学ぶ場



講師の先生は、一つの仕事にやりがいをもっていて素晴らしいなあ。僕も農業をやってみたいな。

明るい太陽の日差しのもと、大きく見開いた瞳と真剣な表情が印象的な子どもたち。地域でトマト栽培をしていらっしゃる方から世話の仕方や仕事の楽しさについて説明を受け、協力して「トマト作り」に挑戦です。

5,6年生の子どもたちは、講師の方の指導を受けながら、毎日親身に世話をし、立派なトマトを収穫しました。そして、このトマトを使ってケーキ作りに挑戦しました。もちろん、講師は地域の洋菓子職人の方です。手作りケーキは絶品でした。

どうすればケーキ屋さんになれるのかな。



## “仕事”わくわく “地域”いきいき そして“夢”きら★きら



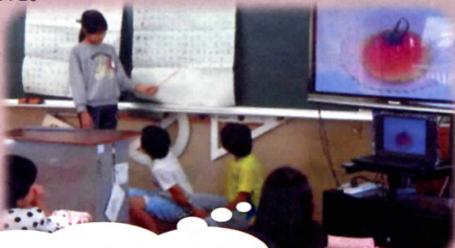
愛知県キャリア教育マスコットキャラクター  
「キャプテン・アイリス」

愛知県教育委員会では、平成26年度より「地域に学び・語り継ぐキャリア教育」推進事業を実施しています。この事業では、小学校高学年の児童が、地域の伝統や先人の知恵を仕事という形を通して体験し、そこで学んだことを後輩に自分の言葉で語り継いでいきます。こうした活動を通じて、自分の“夢”や“希望”を大きく膨らませると同時に、自分の“生き方”についてもじっくりと考える機会を持っています。

～「地域に学び・語り継ぐ キャリア教育」推進事業～

語り継ぐ場

この学習を通して学んだことを模造紙やパソコンを使って下級生に説明しました。発表をするために、今までの活動を振り返り、「働くこと」や「自分の夢の実現」等について具体的に考えました。



高学年は、すごいな。私も大きくなったらやってみたいな。



トマトの栽培とケーキ作りを体験した子どもたちは、収穫されたトマトがどのようにして洋菓子店まで送られていくかを調べたくなり、地区のトマトセンターを見学し、流通の学習をしました。

機械を使って自動でたくさんのトマトを選別するんだ。